

# 「住民参加」と「行革」を問う！

二一年度の骨格が示された三月議会、そして先般の六月議会において、小亀しげきは、執行部に一般質問を投げ掛け、町政運営を問い質しました。

三月・六月と、定例会本会議にて一般質問に立った小亀しげき。質問の要旨を次の通りご紹介します。

三月議会では、「住民参加推進による自治の確立」について訊ねました。厳しい財政状況の中で町政運営を進めていくには、公費（血税）投入にあたって住民の皆さんが納得できること／住民合意を図ることが重要であり、そのためにはよりいっそうの住民参加推進が不可欠です。

①当町の住民参加制度の現状把握②IT技術の活用③実効性を伴う協働へ向けての展望について執行部（町当局）の考えを質しました。



【町長御答弁：まちづくりは住民と行政が連携して進めていかなければならない。



今後、地域の課題を自ら解決できるよう、もともと身近な組織である「自治会」を強化し、その活動をサポートしていきたい。また、パブリックコメント等、住民参加の在り方を見直し情報基盤を活用して、広く住民からの意見収集に努めていきたい。」

六月議会では、「住民に見える行革を、業務改善の取り組み」について質しました。合併後三年が経過しましたが「町が良くなった」という声は聞こえてきません。先進の評価手法等により町でも行（財）政改革に取り組んでいますが、残念ながら住民には伝わらず、変化も実感できません。①行革の成果が見えないのは何故か？②即効性のある業務改善活動の導入を！③業務改善を定着・発展させる仕掛けとは？

【町長御答弁：行革は主に組織内部へ向けた取り組みが多く、また長期にわたるため住民に見え難くなっていると思われ。しかし、行政サービスの課題を発見・解決していくのは職員であり



今後、資質の向上、意識改革を図っていききたい。職員自らが事務事業を見直す中で業務改善に繋がるよう、現在実施している事務事業評価制度を定着させたい。行革については全部署横断的な町長直轄の行革チームの編成を考えている。」



三月議会、六月議会、何れにおいても一般質問を通じて「住民からは行政は遠く、その中身が見え難い！」という共通の課題を提示させて頂きました。この三年間、議会議員として町行政の仕事ぶりを近しいところで拝見してきました。決して擁護するつもりはないのですが、「役所シゴト」と揶揄されながらも懸命に施策・業務に取り組む熱い行政職員が我が町にも確かに居るのです。しかしどこかで住民ニーズとズレが生じている…それが上手く伝わらない原因ではないでしょうか？「理解」とはお互いを知り合うこと。自分を知って貰うにはまず相手を知らねばなりません。庁舎から飛び出し、住民生活の現場に身を置き「実感すること」が、まずもって重要だと思っております。（小亀重喜記）

議会の最新情報を発信続けて四年間、継続はチカラなり！



左の模様（マーク）はkamechanのブログのQRコードです。読取機能のあるカメラ付携帯電話からもアクセスできます。

この後援会だよりについての感想や小亀しげきへのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。下の葉書を切り取ってお使い下さい。（切手は不要です）

切り取り線

## ●アンケート(率直なご意見をお聞かせ下さい)

- Q1. 後援会だより「WILL」をご覧になった感想をお聞かせ下さい。
- A1. ( ) 良い。ぜひ続けて発行すべき。  
( ) 普通。しばらく様子を見てみたい。  
( ) 良くない。発行しなくてよい。
- Q2. 小亀しげきは、皆様のご期待通りに活動していると思いますか。
- A2. ( ) 期待通り。頑張っている。  
( ) 普通。さらに奮起が必要。  
( ) 期待外れ。( )

※小亀しげき への 要望、応援メッセージ等、お書き添え下さい。

組織体としての議会、各議員ともに積極的な情報発信が益々期待されています。小亀しげき、開かれた議会を目指し、引き続き書き綴って参りたいと思います。インターネットをお使いの皆さん、ぜひ「Kamechanのブログ」にお立ち寄り下さい。（※議会に関連した記事だけでなく、地域の話題、家族・趣味のことなど、自然体で日常生活を記していますので…）

左記にホームページ（ブログ）に寄せられたコメントや小亀しげきへの励ましのお便り・メールの一部をご紹介します。

（各種行事・会合が重なっていった年度替りの頃でしょうか…）  
様々な行事に参加され、積極的に町民の声に耳を傾ける真摯な姿勢に好感を持っています。ただ柔らかな雰囲気もよいのですが、物言う議員として小亀さんに期待しています。どうか先輩方に

皆さん、温かく、そして厳しいコメント、有難うございます。心より御礼申し上げます。どうか今後ともお気軽にご意見をお寄せ下さい。（小亀 拝）

（前回の後援会報「議席数減」の条例案提出の記事をご覧になって…）  
とにかく我が町の議会議員の数は中途半端。自治会長の総会を以って議会に替えるか、もしくは少数精鋭で常駐の政策プロジェクトとするか…どちらかに振りきるべきではないでしょうか。私は後者を支持します！

小亀しげきが綴るホームページ “kamechanのブログ” ぜひお立ち寄り下さい！

<http://ameblo.jp/blog-kamechan/>